

# 第九回家畜感染症学会学術集会

## 家畜を薬剤耐性から守る

### 開催案内

会期 2019年12月6日(金)～7日(土)

会場 北海道大学農学部大講堂(本館4階)

〒060-0809 札幌市北区北9条西9丁目

JR「札幌駅北口」から徒歩12分

会費

(円)	正会員	賛助会員	非会員	学生
事前登録	5,000	5,000	8,000	1,000
当日登録	6,000	6,000	9,000	1,000



事前登録・一般口演をHPから受付中!

【締切】事前登録:11月29日(金)、一般口演…11月1日(金)

大会長 鈴木 定彦(北海道大学人獣共通感染症リサーチセンター)

### 12月6日(金) 13:00～17:15(受付12:00～)

#### 1) 教育講演

●獣医療や環境における薬剤耐性問題の実態とその対策 臼井 優(酪農学園大学)

#### 2) 推奨研究: 家畜生産現場における抗菌剤使用を考える

●牛呼吸器病(BRDC)における抗菌剤治療の実際～抗菌剤治療ガイドブックを読み解く～ 加藤 敏英(酪農学園大学)

●牛乳房炎の診断と治療の考え方～薬剤耐性を考慮した効果的な治療法を模索して～ 河合 一洋(麻布大学)

●養豚管理獣医師が目指す抗菌剤使用の対応 伊藤 貢(あかばね動物クリニック)

●養豚場における抗菌薬使用低減への取り組み 高橋 佐和子(高橋とんとん診療所)

●総合討論

#### 3) 意見交換会(18:00～20:00)

サントリーズガーデン 昊(そら)、参加費:4,500円

### 12月7日(土) 9:00～16:30(受付8:30～)

#### 1) 第8回学術集会最優秀学術賞紹介

●投薬方法と飼養環境の見直しによる養豚場の抗菌剤使用量低減 遠矢 良平(宮崎県農業共済組合)

#### 2) 一般口演(演題募集中): 一般口演登録締切:11月1日(金)

#### 3) ランチョンセミナー: エランコジャパン株式会社

●牛コクシジウム症予防におけるジクラズリル製剤の活用 松田 敬一(宮城県農業共済組合)

#### 4) シンポジウム: 牛の異常分娩と分娩事故による感染症を科学する

●子牛の感染症対策は分娩から 加藤 肇(北海道ひがし農業共済組合)

●牛の分娩に伴う子宮内および腔内感染 - その病態が受胎性に及ぼす影響 大澤 健司(宮崎大学)

●子牛が病気になる前に～今日から現場でできること～ 宿澤 光世(根室農業改良普及センター)

●総合討論

#### 5) 2018年度学会活動報告

#### 6) 第9回学術集会最優秀学術賞発表ならびに表彰式

### 問合せ

家畜感染症学会HP(問合せページ): <https://sv23.plus-server.net/~kachiku/postmail/postmail.html>

家畜感染症学会事務局(佐藤 礼一郎) E-mail: request@kachikukansen.org

